



街づくりの
おもしろい
おもしろい
おもしろい

SUN RISE

2024年10月発行



発行元／連絡先

【さいとう英彰 事務所】

〒319-1221 日立市大みか町 1-34-3

TEL 0294-52-4440

FAX 0294-53-1514

社内便（お）労組 齋藤英彰 宛

【自宅】

〒319-1417 日立市かみあい町 2-13-11

TEL (FAX 兼) 0294-42-6504

E-Mail hmmr6504@biscuit.ocn.ne.jp

茨城県議会議員 さいとう英彰 県政だより／第55号

「夢のある活気あふれる街づくり」をめざして

令和6年度 9月補正予算案追加提案

人口減少下において、事業者における多様な人財の活用や生産性向上を図るための取組みを推進するとともに、県民が安心して暮らせる社会基盤の強化に向け、水田を活用した流域治水対策や老朽化した橋梁の修繕をはじめとした防災・減災対策などに必要な予算を計上しました。

P2～3で、補正予算の主な事業について報告します。

■ 補正予算

(単位:百万円)

区分	現計 A	補正予算 B	補正後計 A + B
一般会計	1,252,413	7,765	1,260,178

今回の補正予算に係る所要の一般財源については、前年度からの繰越金を充当しました。

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願

ゆたかな子どもの学びを保障するため、

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための請願書を提出

学校現場では、子どもの貧困・いじめ・不登校、教職員の長時間労働などの課題が山積し、教材研究や準備時間が十分に確保できない状況となっています。2021年3月の義務標準法改正により、小学校の学級編制標準が35人に引き下げられましたが、ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、中学校での35人学級の早期実施、さらなる少人数学級の実現、教職員定数の改善が不可欠です。

義務教育費国庫負担制度については、2006年度に国庫負担率が1/2から1/3に引き下げられました。厳しい財政状況のなか、独自財源により人的措置等を行っている自治体もありますが、自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。

国の施策として定数改善に向けた財源保障をし、ゆたかな子どもの学びを保障するためにも、国庫負担制度の堅持は不可欠であり、国の関係機関への意見書提出を請願いたします。

請願事項

- (1) 中学校での35人学級を早急に実施すること。また、さらなる学級編制標準の引き下げ等少人数学級について検討すること。
- (2) 学校の働き方改革・長時間労働は正を実現するため、加配教員の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。
- (3) 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財源を確保した上で義務教育費 国庫負担制度を堅持すること。



▲請願書の提出

令和6年度 9月補正予算案

今回の補正予算では、国補公共事業(道路整備やダム事業)を中心に77億6,500万円が計上されました。

その他、新規に介護施設・障がい者施設等の生産性向上や田んぼダム促進緊急対策といった事業に予算が当てられましたので、ご報告いたします。

地域医療勤務環境改善体制整備事業

【令和6年9月補正予算額 3億3,300万円】

医師の時間外労働の上限規制に対応するため、勤務環境改善に向けた取組みに要する経費を支援し、医師の働き方改革を推進します。

(1)長時間労働の医師がいる医療機関※の勤務環境改善への支援(1億6,300万円)

〈補助対象〉

100床あたり常勤換算医師数が40人以上の基幹型臨床研修病院等

〈対象経費〉

労働時間短縮計画に基づく取組み

〈補助上限〉

一般病床数 × 26万6,000円等

(2)医師派遣に対する支援(1億7,000万円)

〈補助対象〉

中核的な医療機関に医師を派遣する大学病院等

〈対象経費〉

派遣で生じる逸失利益

〈補助上限〉

派遣医師1人あたり125万円/月 × 補助率2/3等

※時間外・休日労働時間が年720時間を超える医師がいる医療機関



特定交通安全施設整備事業

【令和6年9月補正予算額 4,100万円】

安全かつ円滑な交通を確保するため、歩行者用信号灯器のLED化を進めます。

(1)事業概要

- 歩行者用信号灯器について、視認性向上や地球温暖化対策に資するLED化を推進

(2)事業内容

- 歩行者用信号灯器のLED化 37式

田んぼダム促進緊急対策事業(新規)

【令和6年9月補正予算額 1億3,600万円】

近年の頻発・激甚化する浸水被害によって排水機場の運転時間が増加していることから、雨水を貯める「田んぼダム」の取組みを支援することで、流域治水や内水氾濫対策を行うとともに、排水機場の運転の抑制(電気料金の負担軽減)を図ります。

〈補助対象〉 土地改良区

〈補助率〉 10/10

〈対象地域〉

流域治水プロジェクト対象河川の流域内の水田で、近年の豪雨により浸水被害があった地域

〈対象経費〉

田んぼダムのための落水柵の設置、畦畔の補強等

介護施設・障がい者施設等生産性向上推進事業(新規)

【令和6年9月補正予算額 2億4,500万円】

物価高の影響を受ける介護施設及び障がい者施設等に対し、介護職員等の賃上げや職場環境の改善を図るための支援を行います。

〈補助対象〉

「処遇改善加算」を取得しており、いずれかの要件を満たす介護施設・障がい者施設等

- 「処遇改善加算」を上回る賃上げの実施
- 職場環境の改善につながる取組み(詳細は県HPにおいて公表)

〈対象経費〉

- 見守り機器の導入(補助上限額: 30万円/機器)
- 見守り機器導入に伴う通信環境整備(補助上限額: 750万円/施設等)
- ICT機器の導入(補助上限額: 260万円/施設等)

〈補助率〉 4/5

〈事業費〉

- 介護施設等 2億3,300万円
- 障がい者施設等 1,200万円



外国人財活躍促進事業

【令和6年9月補正予算額 700万円】

国際的な人財獲得競争が厳しくなる中、人口世界一のインドにおいて県内の業界団体等と連携して現地調査等を実施するとともに、業種ごとの人財送出機関等を開拓し、人財の受入れを促進します。

【需要拡大】県内の業界団体のインドへの橋渡し

- ・ インドからの人財受入促進に向けた現地調査等を実施
- ・ 送出機関、JETRO、教育機関等を訪問

【新規開拓】重点業種において鍵となる送出機関を開拓

想定業種：介護、農業、製造業

- ・ 業種ごとに現地でノウハウを有する送出機関を発掘
- ・ 県内企業（業界団体）との直接のパイプを確立し、即戦力人財の供給につなげる

社会資本の整備

国補公共事業 69億4,200万円

(1) 直轄事業負担金 58億5,900万円

事業箇所：東関東自動車道水戸線、国道51号潮来バイパスなど

(2) 補助事業 10億8,300万円

○地方道路整備事業 9億9,800万円

緊急的に対応が必要な橋梁修繕や耐震補強

- ・ 事業箇所：国道294号細代跨線橋（つくばみらい市）など15箇所

○ダム堰堤改良事業

ダム長寿命化計画の更新 8,500万円

- ・ 事業箇所：花貫ダム（高萩市）など5箇所

難病審査会事業

【令和6年9月補正予算額 1,400万円】

指定難病及び小児慢性特定疾病の医療費助成制度において、マイナンバーカードを医療費受給者証として利用できるよう医療機関におけるシステム改修経費を補助します。

〈補助対象者〉

難病等医療費助成制度におけるオンライン資格確認のための医療機関システム改修を行う医療機関（難病医療協力病院等14施設）

〈補助対象経費〉

難病医療費助成制度におけるオンライン資格確認のための医療機関システム改修に必要な経費

〈補助率〉 10/10（補助上限100万円/病院）

いばらきeスポーツ産業創造プロジェクト事業

【令和6年9月補正予算額 1,800万円】

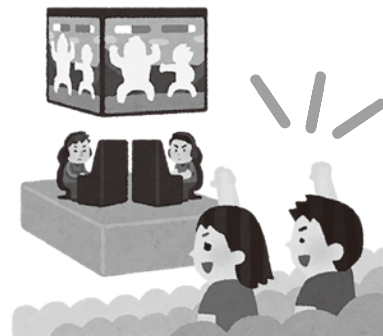
「eスポーツ」について、企業版ふるさと納税を活用し、各種交流イベントを実施するとともに、メタバースゲーム（仮想空間）の制作講座の開催等を通して、本県産業を担う人財を育成します。

(1) eスポーツを活用した産業の創出と活性化

- ・ 対面での開催に加え、メタバースを活用した県内企業と学生による大規模なeスポーツ交流戦の開催（新規）
- ・ 国内外における最新のeスポーツの動向について学ぶセミナーの開催（新規）

(2) 将来の本県産業を担う人財の育成

- ・ 県内高校生と台湾の高校生によるeスポーツ国際交流戦の開催
- ・ プロクリエイターによるメタバースゲーム制作講座の開催
- ・ ゲームを通して農業の課題解決に挑む高校生向けコンテストの開催（新規）



外国人患者受入環境整備推進事業（新規）

【令和6年9月補正予算額 1,000万円】

物価高の影響を受ける医療機関等の負担を軽減し、外国人患者および医療機関等が相互に安心して受診・診療できる環境を整備するため、多言語遠隔医療通訳サービスを導入します。

(1) 多言語遠隔医療通訳サービスの提供

医療機関等向けに多言語遠隔医療通訳サービスを提供
対象：県内医療機関等（24時間365日）

(2) 医療機関等向けサポート

多言語遠隔医療通訳サービス提供に係る事前説明会、サービス利用に関するフォローアップを実施

(3) 外国人向けサポート

外国人に代わって医療機関等への予約・問い合わせを代行

(4) 広報・周知

外国人向けの多言語による広報を実施

皆さまからのご意見・ご要望をお待ちしています。

直近の主な活動

(7月～10月 活動の一部をご報告いたします)

- 7月 8日～12日 交通・物流調査特別委員会現地調査
- 7月10日～12日 常任委員会県外調査
- 7月20日 大井川知事 県政報告会
- 7月25日 交通・物流調査特別委員会
- 8月 4日 県連常任幹事会
- 8月 5日 常任委員会
- 8月10日 臨時常任幹事会
- 8月15日 平和集会・平和行進
- 8月20日 会派代表者議案説明会
- 8月23日 常任委員会内調査(鹿行地区)
- 8月24日 パンダフェス2024
- 8月25日 ふるさと未来21研究会
- 8月26日 連合茨城議員幹事会、警察本部ヒアリング
- 8月28日 知事目録贈呈式

- 8月29日 茨城県戦没者追悼式、県連常任幹事会
- 9月 4日 議会運営委員会
- 9月 4日～10月 1日 令和6年第3回定例会
- 9月11日 議会運営委員会
- 9月24日 議会運営委員会
- 9月27日 茨城県職員組合との政策懇談会



▲パンダフェス2024(8月24日)



▲平和行進(8月15日)



▲茨城県職員組合との政策懇談会(9月27日)

編集後記

県政だよりの名称は『日立市を元気にしたい、県北地域を活性化させたい』という思いを込めて、明るい希望である朝日をイメージして「SUN RISE」と名付けました。

日頃のご支援・ご指導に感謝申し上げます。

はじめに、この度の台風第10号、能登半島豪雨災害により亡くなられた方々のご冥福を謹んでお祈り申し上げますとともに、被害を受けられた皆様に心からお見舞いを申し上げます。被災地が一日も早く復興し、被災された皆様が平穏な生活を取り戻されることを心からお祈りいたします。

また、先月幕を閉じたパリオリンピック、パラリンピックは、私たちに多くの感動と興奮をもたらしました。本県関係者では、柔道男子81キログラム級で永瀬貴規選手が東京大会からの連覇となる金メダルを、フェンシング男子フルール団体の永野雄大選手、レスリング男子フリースタイル57キログラム級の樋口黎選手も金メダルを獲得するなど、県民に大きな夢と勇気、そして感動を与えてくれました。全ての選手の皆様に心から敬意を表しますとともに、今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

令和6年第3回定例会が閉会しました。

今回提出された一般会計補正予算77億6,500万円は人口減少下において、事業者における多様な人財の活用や生産性向上を図るための取組みを促進するとともに、県民が安心して暮らせる社会基盤の強化に向け、水田を活用した流域治水対策や老朽化した橋梁の修繕をはじめとした防災・減災対策などに必要な予算が計上されたものです。

さらに、私たち会派が茨城県教職員組合から依頼を受けた、「教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持を求める請願」及び意見書は採択とすることができました。

教育は、子どもたち一人一人の人格の完成をめざすものであり、子どもたちが将来にわたって幸福な生活を営んでいく上で不可欠です。しっかりと取組みを進めてまいります。

引き続き、「安全・安心の地域づくり」を進めるとともに、県政の課題解決に全力を尽くしてまいります。(茨城県議会議員・齋藤 英彰)



皆さまからのご意見・ご要望をお待ちしています。